

白 指 審 第 5 号

平成 28 年 11 月 9 日

白井市長 伊澤 史夫 様

白井市指定管理者選定審査会

会 長 岡 東 務



指定管理者による公の施設の管理に関する提言

平成 18 年度に白井市で初めて指定管理者制度が導入されてから、10 年が経過しました。平成 28 年 11 月 9 日現在、7 団体が 19 の公の施設の指定管理者として施設を管理運営しています。

指定管理者制度による公の施設の管理は、民間ノウハウを活用しながら、住民サービスの向上と運営経費の効率化に効果的な制度です。

この制度を更に効果的に運用するためには、指定管理者の受け皿として、地域の企業や団体の育成についても考慮することが必要です。

今年度の選定審査会においては、新たな地域団体からの応募がありましたが、実績がないことや体制の面で、実行性を確認することができませんでした。

そこで、広報しろいなどを活用して、指定管理者制度の概要や指定管理者の取組をわかりやすく紹介するなどして、地域の人材の発掘・育成を行い、新たな指定管理者の担い手を地域から作り上げていくよう提言します。

これらの取組は、地域経済の活性化と住民の雇用の促進につながると考えます。

市長におかれましては、本提言を受け、指定管理者による公の施設の管理運営が持続可能なしくみとなるように取り組んでいただくことをお願い申し上げます。